

## 第6学年 総合的学習の時間 学習指導案

大牟田市立駛馬小学校

教諭 山田 飛翔

### 1. 単元名 レベルアップ！ボランティアガイド

#### 2. 単元目標

- 三池炭鉱の歴史やその価値について、現地ガイドへの取材や資料の調査等を通して理解するとともに、宮原坑の見学者に自分のまちづくりへの思いや願いを込めて、わかりやすくガイドをすることができる。  
(知識及び技能)
- 宮原坑の歴史や価値について見学者にわかりやすくガイドをするために、調査活動や現地ガイドの方への取材をもとに、ガイドの内容や方法を工夫したり、パンフレットを作成したりすることができる。  
(思考力・判断力・表現力等)
- 三池炭鉱宮原坑の魅力をよりよく伝えるという目的意識を持って、現地ガイドや関係機関の方などに積極的に関わり、その方たちの思いを感じながら、これからも宮原坑を大切に守り続けるために、今の自分にできることを考え、行動に移そうとすることができる。  
(学びに向かう力・人間性等)

#### 3. 単元について

##### (1) 教材観

本単元に関しては、これまでの総合的な学習の時間の中で、校区にある世界遺産宮原坑について、その役割や歴史的価値について調べ学習を行っている。また、近代化遺産見学やGTの話を中心にしながら、ボランティアガイドとして調べたことを発信する練習を行っている。

そこで本単元では、これらの上に立って、ガイドを通して、宮原坑のすばらしさをもっとたくさんの人に知ってほしい、これからも大切に守り続けていきたいという思いを強く持ち、見学者に宮原坑のよさを伝えるための工夫について話し合う。そして、ガイドの内容・方法に付加・修正を行いながらレベルアップを目指していく。さらに、宮原坑のよさの中から、自分が伝えたいことをもとにパンフレットを作成し、市内の公共施設等に配布するなどの発信をしていく。このことは、これまでに関わってきた人々の思いや願いを大切にし、これから先も地域に対する愛着と誇りをもつとともに、3学期の5年生へのボランティアガイドの引き継ぎへと発展していく。

##### (2) 児童観

本学級の子どもたちは、第3学年の「駛馬のよさ発見隊」で、校区に世界文化遺産「宮原坑」があり、石炭を発掘するための重要な施設であったことを学習し、4年生「調査しようわたしたちの宮原坑」では、現地ガイドの方の話や聞く等の活動を通して、宮原坑の価値に気づいている。5年生「宮原坑ガイドへの道」では、6年生の活動や活動への思いを知ることによって、自分たちも宮原坑の知識を身につけ、訪れる方にガイドをして、多くの方に「宮原坑」のすばらしさを知ってもらいたいという思いを高め、ガイド活動を引き継いでいる。しかし、ガイドを披露する場が少なく、相手意識や目的意識とともに熱意に個人差があり、活動の意味を考えて継続して実践していく力に課題が見られる。

そこで、学校や地域の一員として自覚を持つと共に、大牟田市全体にも視野を広げ、課題に応じ

てよりよい解決方法を見出して実践したり、自分との関わりを考えたりすることができるようになっていくこの期に本単元を取り上げる。そして、地域の宝である宮原坑を大切にしている人々の思いや願いについて理解し、ガイドを行うことを通して、地域の一人としての自覚を高め、積極的に宮原坑のよさを伝えていこうとする態度と、自覚を育てていくことができるようにする。

### (3) 指導観

本単元の指導にあたっては、宮原坑の歴史を調べて必要な情報をガイドパネルに付け加えてガイドを行ったり、宮原坑のよさをより多くの方に知ってもらうために、方法を工夫して発信したりすることができるようにする。

そのために、まず、引き継いだガイドパネルをもとに練習をして現地で実際にガイドの練習を行うことを通して、声の大きさやガイドを行う流れなど、ガイドを行う方法に課題があることに気づき、改善点を話し合う。次に、本校職員や保護者の方など、様々な方に見ていただきながらガイドを行い、他者の視点からの課題に目を向け、さらなる改善を目指す。そして、もっと知りたいもっと説明できるようになりたいという思いから、GTの方に来ていただいたり、三池炭鉱関連遺産見学に行ったりすることで、自分たちの宮原坑に関する知識を増やしていく。そして、宮原坑のすばらしさをもっと知ってもらうために自分たちにできることはないかという観点のもと、発信方法について考えていくようにする。

### (4) ESDとの関連

#### ○ 本学習で働かせるESDの視点（見方・考え方）

【相互性】・・・三池炭鉱は、質の良い石炭の採掘、鉄道敷での運搬、三池港から海外への輸出という一連の仕組みが評価されていることを捉える。

【連携性】・・・宮原坑が今まで大切に保存されてきたのは、市役所の人や地域の人々など、様々な人が協力して活動を続けてきたおかげだということをつかむ。

【責任性】・・・宮原坑は、校区の宝でもある。宮原坑の魅力を伝えるには、自分たちが発信を続けていく必要があることを捉える。

#### ○ 本学習で育てたいESDの資質・能力

##### 【コミュニケーションを行う力】

地域の人や子ども、初めての来訪者など、ボランティアガイドを見学しに来た人に応じたガイドの方法を考え、実践することができる。

##### 【つながりを尊重する態度】

宮原坑は、その建造物や役割だけがすごいのではなく、鉄道敷を通して各関連施設がつながり、ひいては海外の国々につながったことで日本の近代化を支えていたことを捉えることができる。

##### 【進んで参加する態度】

宮原坑の素晴らしさを広めるために、宮原坑の魅力や価値を意欲的に調べ、ボランティアガイドやパンフレット配布で多くの方々に積極的に発信しようとするすることができる。

○ 本学習で変容を促すESDの価値観

【世代内の公正を重要視する価値観】

宮原坑の魅力や歴史的価値を、地域の人だけでなく、より多くの人に伝えていく必要がある。

【世代間の公正を重要視する価値観】

大切に保存され、受け継がれてきた宮原坑をこれからの世代にも受け継いでいかなければならない。

【人権・文化を尊重する価値観】

日本の近代化を支えてきたことを示す宮原坑を、建造物を保存するだけでなく、価値や功績も守り、伝えていく必要がある。

○ 達成が期待されるSDGs

【目標11：持続可能なまちづくり】

【目標14：海洋資源・海の豊かさ】

4. 単元の評価規準

ア 知識及び技能	イ 思考力・判断力・表現力等	ウ 学びに向かう力、人間性等
<p>①宮原坑や宮原坑に関連する三池炭鉱関連施設の歴史的価値や役割について理解している。</p> <p>②学んだり調べたりして獲得した知識を、ボランティアガイドとして来訪者に分かりやすく伝える技能を身につけている。</p>	<p>①宮原坑をこれからも残し続けていくために、自分たちにできることを考えることができる。</p> <p>②宮原坑や宮原坑に関連する三池炭鉱関連施設について学んだことを、ガイドパネルやパンフレットに表現している。</p>	<p>①宮原坑を未来にまで残したいという思いをもち、積極的に自分のできることにについて考えている。</p> <p>②宮原坑や宮原坑に関連する三池炭鉱関連施設について積極的に調べている。</p> <p>③宮原坑や宮原坑に関連する三池炭鉱関連施設について学んだことを、ボランティアガイドで意欲的に伝えている。</p>

5. 単元の指導計画（全45時間）

学習活動	主な支援	評価
<p><b>1 宮原坑の魅力を伝えるために、今、自分たちにできることについて話し合い、学習課題をつかむ。</b> (3時間)</p> <p>○ 宮原坑のすばらしさや現状について話し合う。</p> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-right: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・世界遺産</li> <li>・海外からのお客さん</li> <li>・石炭で大牟田を支えた</li> </ul> </div> <div style="font-size: 2em; margin-right: 10px;">↔</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナウイルスの影響</li> <li>・お客さんの減少</li> <li>・あまり知られていない</li> </ul> </div> </div> <p>・大牟田の発展を石炭で支えたんだね。 ・見学者を増やすために、私たちに何かできることはないかな。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【課題Ⅰ】 今の自分たちにできることを踏まえた学習計画を立て、宮原坑の魅力を発信するための内容について調べよう。</p> </div>	<p>□ 学習課題をつかませるために、宮原坑は世界遺産に登録されているなどの魅力と、お客さんが減少傾向にあるなどの現状とのずれから、自分たちにできることについて考えることができるようにする。</p>	

<p>○ ガイドに対する思いや、ガイドへの意欲を高め、今後の計画を立てる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・良さや特徴を伝える</li> <li>・すばらしさを伝える</li> <li>・声の大きさや抑揚</li> <li>・質問に答えられるように</li> <li>・また来たいと思ってもらえるようなガイドに</li> </ul> </div> <p>・宮原坑についてもっと調べ、ガイドの練習をしていく。</p>	<p>□ 卒業生の意志や思いを引き継ぐために、昨年もらった振り返りカードを読み、ガイドに対する思いを高めるようにする。</p>	<p>ウ① (学びに向かう力)</p>
<p><b>2 宮原坑と三池港とのつながりについて調べる。(10時間)</b></p> <p>○ ガイドパネルを読む練習を行い、自分たちが詳しく知らないことについて調べる。(4年生、保護者からの質問アンケートを受けて)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・三池港のことについてはまだあまり分からないな。</li> </ul> <p>○ 三池港ガイドの方の話を聞いたり、近代化遺産見学に行ったりして新たに分かったことなどからガイドパネルの修正をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大牟田で採れた石炭は、三池港を通して、日本各地や台湾や香港に送られていた。</li> <li>・三池炭鉱は、坑口、鉄道、港湾が一体となって日本の近代工業化を果たし、現在も良好に保存されており、その一連の仕組みが評価され世界遺産に登録された。</li> </ul>	<p>□ 宮原坑と三池港とのつながりを捉えさせるために、宮原坑のことについては答えられるが、三池港のことについてはあまり答えられないというずれから、学習課題をつかませる。</p> <p>□ 三池港のことについて具体的に調べることができるようにするために、実際の三池港ガイドの方の動画やパンフレットを見せたり、世界遺産見学で分かったことなどをメモさせたりして調べ活動ができるようにする。</p>	<p>ウ② (学びに向かう力)</p> <p>ア① (知・技)</p>
<p><b>3 実際にボランティアガイドを行い、ガイドの振り返りから、自分たちのガイドを見直し、付加・修正する。(20時間)</b></p> <p>○ 付加・修正したパネル原稿を基に、ボランティアガイドをする。</p> <p>○ 実際のガイドでアドバイスをもらったことを基に、自分たちのガイドを見直し、付加・修正する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・移動中に会話することができなかった</li> <li>・身振り手振りを入れて説明した方がよい</li> <li>・質問に答えられなかった</li> </ul>	<p>□ 現地のガイドの方にも聞いていただき、ガイドのアドバイスをいただく。</p> <p>□ ガイドの質をさらに高めるために、アドバイスをもらったことをグループで出し合わせ、改善点に焦点を当てて練習を行わせ、ガイドに対する意欲が持続できるようにさせる。</p>	<p>ア② (知・技)</p> <p>ウ③ (学びに向かう力)</p> <p>イ② (思・判・表)</p>
<p><b>4 宮原坑の魅力を発信するための内容や方法について話し合う。(12時間)</b></p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>【課題Ⅱ】 今まで調べてきたことを整理し、宮原坑の魅力を発信していく内容や方法について考えていこう。</p> </div> <p>○ 宮原坑の魅力を伝えるための内容と方法について話し合う。</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・宮原坑の歴史</li> <li>・宮原坑と三池港のつながり</li> <li>・海と石炭とのつながり</li> </ul> <p>【方法】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・動画撮影→宮原坑や市のHPにのせてもらう。</li> <li>・パンフレット→市役所や観光業と連携</li> <li>・現地ガイド</li> </ul> <p>○ 選んだ方法で発信する。</p>	<p>□ 子どもたち主体で発信内容と方法について決定させるために、学習内容を振り返らせ、発信内容の項目を整理させたり、発信方法についての理由を話し合わせたりさせるようにする。</p>	<p>イ① (思・判・表)</p>

